



2～3P
議会の構成と役割

4～5P
各会派・会派に属さない
議員の抱負・取り組み

5P
令和3年2月定例会から

6～8P
代表質問・一般質問

8～10P
議案の議決結果・議員別賛否
報告案件
特別委員会報告から

11P
委員会報告から

12P
議会活動状況
6月定例会日程(案)
議会報編集委員会
編集後記

就任の あいさつ



議長
山田昌弘



副議長
前田尚志

私たちは、去る4月4日に執行されました市議会議員選挙により改選され、4月20日開催の第2回臨時会におきまして、議員各位多数のご推挙をいただき、議員改選後の初の議長、副議長に就任いたしました。

誠に身の引き締まる思いであり、その責任の重大さを痛感している次第であります。私たちは、これまでの経験を活かし、市政の推進と公平で公正な議会運営を目指し、誠心誠意努力する所存であります。

市民の皆様には、常日頃より新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただき、心より感謝と敬意を表します。引き続き、感染防止対策にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本市では、今後10年のまちづくりの指針となる2030赤穂市総合計画が策定されました。人口規模等の縮小を前提にしながらも、「誰一人取り残さない」「あらゆる主体が持続可能な社会を目指す」といったSDGsの理念を取り入れ、特色ある地方創生を推進するため様々な施策に取り組むこととしております。一方、私たち市議会といたしましても、活力ある赤穂市を創生する観点から、市民の皆様から頂きましたご意見を市政に反映させる、提言につなげる取り組みを引き続き行ってまいります。

今後も、市民の皆様の声に耳を傾け、議会の役目を果たしていく所存でありますので、温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



議会の構成と役割

新しい常任委員会の構成

(令和3年4月20日現在※委員は議席順)

総務文教 委員会

市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、防災、危機管理等、広報、行政管理、情報政策、財政及び市税、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習及びスポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



家入時治
委員長
(政翔会)



榎 悠太
副委員長
(赤諒会)



中谷行夫
委員
(赤諒会)



安田 哲
委員
(千種)



釣 昭彦
委員
(新風)



山田昌弘
委員
(新風)



2030 赤穂市総合計画を策定

民生生活 委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、市民福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



瓢 敏雄
委員長
(新風)



山野 崇
副委員長
(新風)



前田尚志
委員
(赤諒会)



南條千鶴子
委員
(公明党)



田淵和彦
委員
(千種)



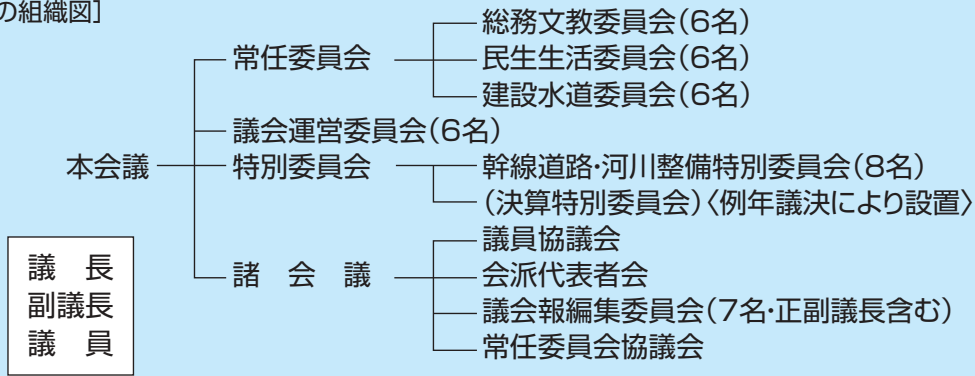
深町直也
委員
(無党派)



救出活動訓練 (千種川河川敷にて)



【市議会の組織図】



建設水道委員会

道路、橋梁、河川及び港湾、都市計画及び都市計画事業、公園、緑地、土地区画整理事業、農林水産業、商工業、労働行政、観光、企業立地、水道、下水道事業に関する事項などを調査します。



土遠孝昌
委員長
(赤諒会)



西川浩司
副委員長
(新風)



井田佐登司
委員
(政翔会)



荒木友貴
委員
(千種)



奥藤隆裕
委員
(新風)



前川弘文
委員
(公明党)



赤穂市水道水源保護条例施行。清流千種川

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

- | | |
|----------|-----------|
| 委員長 釣 昭彦 | 副委員長 榊 悠太 |
| 委員 安田 哲 | 委員 奥藤隆裕 |
| 委員 家入時治 | 委員 前川弘文 |

その他の役職

- 監 査 委 員 西川浩司
- 安室ダム水道用水 家入時治
供給企業団議会議員 山田昌弘
- 赤穂市都市計画 荒木友貴
審 議 会 委 員 土遠孝昌
前川弘文
釣 昭彦
- 赤 穂 市 環 境 南條千鶴子
審 議 会 委 員 西川浩司
田 淵 和 榊 悠太
田 淵 和 彦

幹線道路・河川整備特別委員会

幹線道路・河川整備に係る取り組みや国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

- | | |
|----------|-----------|
| 委員長 奥藤隆裕 | 副委員長 田淵和彦 |
| 委員 中谷行夫 | 委員 井田佐登司 |
| 委員 土遠孝昌 | 委員 前川弘文 |
| 委員 瓢 敏雄 | 委員 釣 昭彦 |



各会派の抱負・取り組み

新風

安心して暮らせる街づくりを目指します

代表 釣 昭彦 幹事長 瓢 敏雄
 会計 奥藤 隆裕 会員 山田 昌弘
 会員 山野 崇 会員 西川 浩司

コロナ禍の中、皆様は戦々恐々との思いで過ごされております。新型コロナウイルス対策でワクチン接種を早急に進める対策や、拡大しない対策に尽力を注ぎます。また、市民の命の水や海産物を守る為、西有年、福浦産業廃棄物最終処分場建設反対運動も皆様と共に取り組んでまいります。

赤穂会

次なる時代を切り拓き、安全安心な「赤穂」

代表 榊 悠太 政調会長 土遠 孝昌
 会計 中谷 行夫 会員 前田 尚志

人口減少・少子高齢化が進展する中、新型コロナウイルス対策も加速していかなければなりません。次なる時代を切り拓くため、既存の課題解決に加え、あらゆる緊急事態への対応強化やICTを活用した行政サービスの向上等を目指し、市民の皆さまの願いを実現するため全力を尽くします。

千種

新会派「千種」の結成にあたって

代表 田淵 和彦 会計 安田 哲
 広報 荒木 友貴

赤穂市に豊かさと潤いをもたらす千種川のように、現在から未来にわたって赤穂で生活する全ての人々が豊かさを楽しむことができるまちづくりの種を植え育てていきます。その為にも、たゆまぬ自己研鑽により議員としての資質向上に努め、地域が抱える課題解決に取り組んで参ります。

政翔会

市民の皆様の声に誠実に、将来を見据えて

代表 家入 時治 会計 井田佐登司

直面する新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、元気な子どもたち、健康な高齢者、男女が生き生きと働き生活できる環境を整備していかなければなりません。新たな2030赤穂市総合計画、2025赤穂市総合戦略のスタートの年でもあり、将来を見据えた議員活動に邁進致します。

公明党

人にやさしい命輝く、安心と希望のまちを

代表 前川 弘文 会計 南條千鶴子

新型コロナ感染症の終息へ、希望する方全員がスムーズにワクチン接種できる体制を進めなければなりません。ウィズコロナ・アフターコロナ社会への転換期にあります。全ての人々が安心して希望を持てる赤穂を築くため、これからも、「小さな声を聴く力」を発揮し、政策を実現してまいります。



会派に属さない議員

深町 直也

市民の皆さんの声を議会に届けます

新型コロナウイルス対策をはじめ、憲法が暮らしに活かされ、暮らしと福祉最優先、みんなが希望を持って生きることのできる赤穂市をつくっていくため、選挙で約束した公約実現のため、市民の皆さんの声を市議会に届けていくために、全力でがんばってまいります。

令和3年2月（第1回）定例会から

令和3年2月（第1回）定例会を、2月15日から3月12日までの26日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月15日に令和2年度関係議案、16日に令和3年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、2月19日に令和2年度関係の4議案を可決し、3月2日に令和2年度関係追加議案の説明、3月12日に令和2年度関係の2議案、令和3年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、条例の制定等40議案並びに赤穂市教育長の任命についての人事案件を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、3月1日、2日に、市長の施政方針に対して会派代表5名の議員が代表質問を、1名が一般質問を行いました。（質問の詳細については、6～8ページ参照）

各会計予算

会計区分	令和3年度	前年度比
一般会計	222億6,000万円	104.6%
特別会計	108億8,810万円	96.9%
小計	331億4,810万円	102.0%
病院事業会計	125億1,593万4千円	108.8%
介護老人保健施設事業会計	3億9,108万7千円	88.2%
水道事業会計	18億8,692万7千円	90.9%
下水道事業会計	55億7,112万1千円	108.2%
合計	535億1,316万9千円	103.6%

【2月（第1回）定例会の詳細日程】

2月

15日（開会）

- ・令和2年度関係議案（説明）
- ・財団法人等の令和2年度事業計画変更の報告（説明、質疑）

16日・令和3年度関係議案

（説明=施政方針、予算編成方針を含む）

- ・財団法人等の令和3年度事業計画の報告（説明、質疑）

19日・令和2年度関係議案（質疑、討論、表決）

3月

1日・代表質問（赤諒会・新風・政翔会）

2日・代表質問続行（公明党・日本共産党赤穂市議員団）

- ・一般質問

- ・令和3年度関係議案（質疑、委員会付託）

- ・令和2年度追加議案（説明）

3日・民生生活委員会・協議会

4日・建設水道委員会・協議会

5日・総務文教委員会・協議会

12日・令和3年度関係議案（委員長報告、質疑、討論、表決）

- ・令和2年度追加議案（質疑、討論、表決）

- ・令和2年度及び令和3年度追加議案（説明、質疑、討論、表決）

- ・人事案件（説明、質疑、表決）

- ・幹線道路・河川整備特別委員会付託事件（委員長報告、質疑）

- ・協議会

（閉会）



市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

3月1日、2日に計6名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問及び一般質問を行いました。

学校給食センターの整備について

赤諒会代表 土遠孝昌 議員

問 学校給食センターは竣工以来51年が経過した。施設の老朽化、衛生面等課題があるため、令和3年2月に新学校給食センター整備の基本構想が策定された。今後の基本計画の策定は、専門家の意見も聞くのか、土地の選定は、事業手法は、等様々な課題がある。今後の整備計画について伺う。

答 基本計画の策定にあたっては、市職員による検討委員会を継続するとともに、学校給食事業に関わる専門性と実績を有する民間事業者への委託業務により、必要な調査、資料作成等に係る技術的支援を受けることとしている。また、最適な事業手法等を検討するために必要な民間活力手法の導入可調査を行う。事業スケジュールとしては、令和7年9月の稼働開始を目標に令和3年度から基本計画の策定と建設用地の確保、令和4年度以降に実施計画の策定、事業者選定、建設工事など段階的に取り組むこととしている。



赤穂市立学校給食センター

不祥事の再発防止について

新風代表 西川浩司 議員

問 不祥事による、3人の職員逮捕を踏まえて各部の環境改善が必要と感じるが、危機管理に所属する、まちづくり相談員の活用が喫緊の課題と考える。また、技術職員の環境改善と職員増員に対する考え方について伺う。

答 再発防止に係るまちづくり相談員の活用については、専門的なサポートを受けることで、業者と職員間の問題の未然防止や庁内の環境改善に繋がるものであることから、必要に応じて専門的な指導・助言を依頼したいと考えている。技術職員の確保は近年難しい状況ではあるが、令和3年度については現時点より2名増の48名を予定しており、また退職及び今回の事件に伴う欠員補充として追加の採用試験を実施する予定である。



市制施行 70 周年記念事業の市民の夕べに協賛金を求めるのか

政翔会代表 家入時治 議員

問 市長は、市内の税収が落ち込むと予測し、私は、新年度の景気もV字回復は見込めないとの認識である。そんな大変厳しい経済環境下で、市制施行70周年記念市民の夕べの予算が組まれているが、今後の新型コロナウイルス感染の状況もどう変化していくか見えない中、例年のように事業者協賛金を求めて開催するのか。

答 協賛金については、事業者の方々が大変苦しい状況であることはもちろん承知しているが、このような時期であるからこそ、行政と市民が一丸となって市制施行70周年事業である、第50回市民の夕べを盛り上げていくために、ご協力いただける方には、協賛金をお願いしたいと考えている。最終的に市民の夕べについては、まちづくり振興協会と協議しながら進めていきたい。



移住・定住促進として空き家情報バンクの登録推進を

公明党代表 木下 守 議員

問 コロナ禍によりテレワークの増加など全国的に地方へ移住・定住を考える機運が高まっている。空き家をさらに有効に活用し、人口減少への歯止め、また、地域の活性化に繋げることが必要だ。

空き家情報バンクへの登録をさらにしやすくできないか。また、赤穂市のホームページのトップ画面に見やすく表示できないか。

答 業者以外の方が空き家の詳細な内容を記載する「空き家情報バンク登録カード」を作成する必要があることから、これが登録にあたってのハードルとなっていることから、書類作成にあたっては、窓口相談にて対応している。また令和3年度からは、相続登記が必要な空き家について、バンク登録をしようとする方には、相続にかかる登記手数料を一部補助するほか、購入者等が支払う仲介手数料を補助対象としている。ホームページトップ画面への空き家情報バンクのバナー表示については、前向きに対応していく。



市民の命と暮らし生業を守る市政を国保税の引き下げを求める

日本共産党赤穂市会議員団代表

小林篤二 議員

問 コロナ禍、日本社会の脆弱性を浮き彫りにした。国の検査、医療、補償が追いつかず、不安な日々が続く。市政が市民に寄り添い、市民の命と暮らし、生業を守ることが必要だ。国保世帯の74.5%が年収100万円未満だ。保険税率の据置きは評価する。しかし、基金2億3千万円がある。高すぎる保険税の引き下げを求める。

答 国保を取り巻く環境は、高齢化の進展や医療技術の高度化などを受け、今後も引き継ぎ1人当たり医療費の増加が予想される厳しい状況にあることなどから基金は確保すべきと考える。令和3年度の保険税については、被保険者への影響を勘案した結果、基金から7,730万円を繰り入れることで一旦据え置くこととしたが、コロナ禍において保険税収入の減少などによる更なる繰り入れも想定されることから、保険税の引き下げを行う考えはない。





市制施行 70 周年記念事業について

無党派 瓢 敏雄 議員

問 70周年記念事業には新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される事業もある。開催による感染リスクの高まりを懸念する。ワクチン接種で新型コロナウイルス感染症の収束が考えられる令和4年度に計画することはできないか。今年度実施するならば、感染リスクはどう抑えるのか。

答 市制施行 70 周年記念事業については、令和3年9月1日に市制施行 70 周年を迎えることから、歴史の節目である令和3年度事業として、実施することが適切であると考えている。また、市制施行 70 周年記念事業の実施にあたっては、それぞれの事業ごとに県の対処方針に基づく感染防止対策を徹底し、市民の感染リスクを抑えていきたい。



はばたけ未来へ 赤穂

令和3年第1回定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	奥藤隆裕	西川浩司	木下守	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	小林篤二	川本孝明	山野崇	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	汐江史朗	有田光一	土遠孝昌	瓢敏雄	家入時治	竹内友江
第2号議案	令和2年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号議案	令和2年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号議案	令和2年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号議案	市道の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号議案	令和3年度赤穂市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号議案	令和3年度赤穂市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号議案	令和3年度赤穂市職員退職手当管理特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号議案	令和3年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号議案	令和3年度赤穂市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号議案	令和3年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号議案	令和3年度赤穂市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号議案	令和3年度赤穂市介護老人保健施設事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号議案	令和3年度赤穂市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号議案	令和3年度赤穂市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号議案	赤穂市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号議案	赤穂市税条例の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号議案	赤穂市都市計画税条例の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号議案	赤穂市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第21号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号議案	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号議案	西播都市計画事業有年土地地区画整理事業施行規程の一部を改正する規程の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号議案	赤穂市工場立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号議案	赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

欠

議長のため、表決には加わりません。



賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	奥藤隆裕	西川浩司	木下守	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	小林篤二	川本孝明	山野崇	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	汐江史朗	有田光一	土遠孝昌	瓢敏雄	家入時治	竹内友江	
第27号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号議案	赤穂市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号議案	赤穂市立福浦地区コミュニティ・センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号議案	赤穂市立母子・父子福祉センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第31号議案	赤穂市総合福祉会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号議案	赤穂市デイサービスセンターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号議案	赤穂市在宅介護支援センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号議案	赤穂市立老人福祉センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号議案	赤穂市都市公園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号議案	赤穂市立まちづくり会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号議案	赤穂市立駐車場の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号議案	赤穂市立農村多目的共同利用施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号議案	赤穂市文化会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号議案	赤穂市立歴史博物館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第41号議案	赤穂市立海洋科学館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号議案	赤穂市立民俗資料館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号議案	赤穂市立美術工芸館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第44号議案	令和2年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第45号議案	令和2年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第46号議案	令和3年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第47号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案	赤穂市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号議案	赤穂市教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

2月(第1回)定例会報告案件

報告番号	件名
報第3号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和2年度事業計画変更の報告について
報第4号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和2年度事業計画変更の報告について
報第5号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和3年度事業計画の報告について
報第6号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和3年度事業計画の報告について

1月(第1回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	奥藤隆裕	西川浩司	木下守	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	小林篤二	川本孝明	山野崇	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	汐江史朗	有田光一	土遠孝昌	瓢敏雄	家入時治	竹内友江	
報第1号 専第9号	専決処分の報告について 令和2年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第1号議案	救助工作車(Ⅱ型)取得契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「—」：議長のため表決には加わりません。



1月(第1回)臨時会報告案件

報告番号	件名
報第2号 専第10号 専第11号	専決処分の報告について 公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について 賃貸借契約の解約に係る和解及び損害賠償の額の決定について

4月(第2回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
報第7号 専第1号 専第2号 専第3号	専決処分の報告について 令和3年度赤穂市一般会計補正予算 赤穂市税条例一部を改正する条例の制定について 赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号議案	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第52号議案	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号議案	赤穂市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号議案	赤穂市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号議案	赤穂市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

第55号議案「/」：自己に関する議案のため除斥

特別委員会報告から

幹線道路・河川整備特別委員会

委員会開催状況

令和2年度は、12月15日に委員会を開催しました。委員会では、国道250号や赤穂佐伯線等幹線道路及び関連する市内幹線道路の整備状況並びに千種川や加里屋川等の河川整備状況について、当局から説明を受けました。その後委員から、高取峠における現道改良のイメージ案に係る交通事故減少件数、改良前後の勾配、事業費、工期及び短縮時間並びに高取峠トンネル化の検討について質疑を行った後、本年度の取り組みについて協議し、県などの関係機関に対し要望活動を行うことが必要としました。委員会終了後、矢野川、赤穂佐伯線、山田川及び大鹿谷川の視察を行いました。

県への要望活動

委員会での協議を踏まえ、2月2日には、市長及び正副議長並びに当委員会正副委員長から兵庫県知事、西播磨県民局長ほかに対し、幹線道路の整備促進に関する要望として、国道250号高取峠トンネル化、国道250号の4車線化、県道赤穂佐伯線、高雄有年横尾線について、また河川の整備に関する要望として、千種川、加里屋川の河川改修の事業促進、砂防えん堤の整備について、大鹿谷川の砂防事業の整備促進について要望書を提出しました。



砂防えん堤整備（大鹿谷川）



河川整備（矢野川）



委員会報告から

民生生活

3月3日に開催し、付託された第6号議案関係部分など16議案を慎重審査した結果、第6号議案関係部分など4議案については賛成多数で、第7号議案など12議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<個人番号カード交付事業について>

- 問 事業の財源及び正規職員の人件費について
- 答 基本的に当該事業に係る経費は国庫補助対象であるが、正規職員の人件費については当該事業の専従ではないことから補助対象とはならない。

<消防車輛整備事業について>

- 問 はしご付消防自動車の性能及び用途の違いについて
- 答 はしご付消防自動車は35メートル級と15メートル級の2台を配備しており、35メートル級は高所放水車として配備しているが、大型であるため使用場所が限定される。更新予定の15メートル級は3階から5階の建物に対応し、小型であることから使用できる場所が多い。

<老人クラブ事業補助金及び老人クラブ活動強化推進事業について>

- 問 事業内容について
- 答 老人クラブに対し1団体につきそれぞれの単価で補助金を支給するものである。令和2年度予算編成時の43クラブから現時点で41クラブに減少している。今後老人クラブ連合会の愛称を考えるなど、老人クラブの活動を盛り上げたい。

<赤穂市病院事業会計予算について>

- 問 外来収益に係る前年度比減の要因及び積算方法について
- 答 前年度比減の要因については、診療日数が前年度比1日減によるものであり、積算方法については、1人当たり診療単価1万3,300円の1日平均710人で診療日数242日としている。

建設水道

3月4日に開催し、付託された第6号議案関係部分など9議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<農業用施設整備事業について>

- 問 かんがい排水改良における地区、事業内容及び地元負担について
- 答 高野排水路において土砂浚渫業務委託を、新田排水路において修繕としてコンクリートブロックを設置するものであり、農業用水以外に雨水も流すため地元負担はない。

<商工振興費について>

- 問 しおブランド化推進事業が予算化されていない要因について
- 答 令和2年度において大きな目的の一つであった赤穂海浜公園の「塩の国の塩」が11月に商品化されたことにより、しおブランド化推進事業を商業振興事業に統合したためである。

<土木等設計積算システム推進事業について>

- 問 システム経費の内容について
- 答 工事価格を積算するシステム等パソコン関係についての経費であり、主な内訳としては、負担金が約320万円、使用料及び賃借料が約170万円、委託料が約20万円である。

<有年、野中・砂子及び浜市土地区画整理事業について>

- 問 進捗状況及び保留地の処分状況について
- 答 進捗率については、令和2年3月末時点で、有年地区が76.4%、野中・砂子地区が43.5%、浜市地区が81.4%である。処分率については、令和3年2月末時点で、有年地区が26.8%、野中・砂子地区が34.1%、浜市地区が79.1%である。

総務文教

3月5日に開催し、付託された第6号議案関係部分など15議案について慎重審査した結果、第6号議案関係部分については賛成多数で、第8号議案など14議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<ホームページ運営経費について>

- 問 事業内容について
- 答 トップページにおいて、画像などの複数のコンテンツをスライド表示するエリアを新設し、市の施策を視覚的にPRするための改修と、各ページの下端にバナー広告を掲載し、広告収入の増加を図る。

<忠臣蔵浮世絵国際シンポジウムについて>

- 問 事業の趣旨について
- 答 忠臣蔵浮世絵の変遷及び特徴を紹介しながら、既に公開済みである赤穂市忠臣蔵浮世絵データベースによる作品情報公開の意義や活用の方性について議論を交わしていただくものである。

<デマンドタクシー運行事業について>

- 問 タクシーの乗り合いに係る啓発方法について
- 答 有年地区の高齢者大学入学式など、集会の際に啓発を行っているが、コロナ禍の影響により住民へのチラシ等の配布により周知・啓発を図る。

<アフタースクール子ども育成事業について>

- 問 事業費の前年度比増の要因について
- 答 令和2年度からの会計年度任用職員導入等に伴い令和2年度予算を補正増とした経緯があり、令和3年度は当初予算から補正増を見込んでいるほか、報酬単価や人数の増加を見込んでいるためである。



議会活動状況

1月／

- 5日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 12日・第1回臨時会
- 14日・議会運営委員会
- 15日・「赤穂市民の会」正副会長会
- 19日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会
- 21日・国民健康保険運営協議会
- 28日・議会運営委員会

2月／

- 1日・会派代表者会
- 2日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会県要望
・幹線道路・河川整備特別委員会県要望
(西播磨県民局)
- 8日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 15日・本会議 [第1回定例会開会]
(令和2年度関係議案外)
- 16日・本会議 (令和3年度関係議案外)
- 18日・「赤穂市民の会」正副会長会
- 19日・本会議 (令和2年度関係議案表決外)
・会派代表者会
・議会運営委員会

3月／

- 1日・本会議 (代表質問3会派)
- 2日・本会議 (代表質問2会派及び一般質問1名)
- 3日・民生生活委員会
- 4日・建設水道委員会
- 5日・総務文教委員会
・議会運営委員会
- 11日・建設水道委員会協議会
- 12日・本会議 [第1回定例会閉会]
(令和3年度関係議案表決外)
・会派代表者会
- 18日・東備西播定住自立圏形成推進協議会 (赤穂市)
- 23日・安室ダム水道用水供給企業団議会 (上郡町)
- 25日・「赤穂市民の会」正副会長会

4月／

- 12日・議員協議会
- 14日・会派代表者会
- 15日・会派代表者会
- 20日・第2回臨時会
・議会運営委員会
・会派代表者会
・議会報編集委員会
- 22日・議会報編集委員会
- 30日・民生生活委員会
・建設水道委員会
・総務文教委員会
・総務文教委員会・建設水道委員会合同協議会

※赤穂市民の会＝産業廃棄物最終処分場建設反対
赤穂市民の会

☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
		6/1	6/2	6/3	6/4	6/5
6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12
		本会議 (1日目)			本会議 (2日目)	
6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19
	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会			
6/20	6/21	6/22	6/23	6/24	6/25	6/26
			本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	本会議 (予備日)	

※いずれも午前9時30分から開催予定です。
※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会報編集委員会



委員長 奥藤 隆裕	副委員長 中谷 行夫
委員 井田佐登司	委員 前田 尚志
委員 南條千鶴子	委員 山田 昌弘
委員 荒木 友貴	

編集後記

※4月から編集委員も新メンバーとなりました。
委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。